

大和の石まつりに行ってきました!

こんにちは、さゆみんと田中です!
四月の十二日から十四日の三日間、茨城県桜川市で開催されていた大和の石まつりに行ってきました。



私にとっては初めてとなった「外」で勉強する機会。大和駅に降りた瞬間、石燈籠のお出迎えが! 「石の町」に心が踊りました。

今年で二十四回目となる石まつり。会場に着くと、土曜日だったこともあり、たくさんの方で賑わっておりました。地元石材店様が集まり、墓石や五輪塔、オブジェ、ガーデンング用のテーブルなど、様々な石製品が並んでいました。

墓石や大型のオブジェとなると、運ぶのだけでも大変な苦労になります。が、来場されたお客様に見ただけの大切な機会。あちこちから「お久しぶりです」という会話や、石材店様とお客様が親しげにお話している様子を見て、地域に根付いた石材店の姿というのを目の当たりにしました。

▼山六工業株式会社様のブース



▲株式会社トセキ様のブース

ですが、この石まつりに来て、たくさんの石材店様とお話できました!中には私が四月からの新人ということ、社会人としてのアドバイスをしたいたり、ブースの中でお菓子やコーヒードで暖かく迎えていただいたり...皆様の優しさに感動してしまいました。とにかく緊張でいっぱい、お話しするだけで精一杯だったため、なかなか深いお話を出来なかったのは残念ではありますが、この機会に様々な催しに参加していければと思います!



【新規ご加入紹介】

◆株式会社成瀬石材

代表取締役 成瀬達也様

お墓を建てることは、一生に一度。大切な先祖様や故人へ様々な想いがあることと思います。お客様にとつて、実際に現場で工事をするお墓職人さんの方がお墓造りで一番重要な方になるのではないのでしょうか。

一番確かな管理体制は販売も現場で工事をする人も同じであれば安心かと存じます。

全て一貫して同じ担当者が対応すること、お客様の要望を考えた図面の製作ができると考え、工事に取組んでおります。

私どもではお墓職人のみお客様とお話し、販売、図面の製作、ご提案、工事、携わるようにしています。1人1人のお客様と顔を合わせることで想いを形にしたいと思えます。



▲ブログで工事内容の公開や、一貫したサポート、お客様の安心最優先の石材店様です。

菊池のIT講座 Vol.5

前回は【タイトルタグ】【キーワードタグ】【ディスクリプション】のユニーク化と最適な文字数の目安についてお話ししました。今回は、内部施策の一部でもある、【コピーコンテンツ】についてお話ししたいと思います。

<誰かの記事をパクってはダメ!>【コピーコンテンツ】とは自社のホームページ内に、自社もしくは他社サイトと同じコンテンツが含まれてしまっている状態のことを指します。ホームページにあまり詳しくない方の場合、たとえ、悪意がなかったとしても、よくありがちな事態です。残念ながら、Googleはこの【コピーコンテンツ】に対して、とても厳しいのです。。【コピーコンテンツ】が複数のページにあり、その量が多いと判断されてしまった場合は、ホームページの検索順位が下がってしまうことも珍しくはありません。このような場合、一体どのように対策すればよいのでしょうか?【コピーコンテンツ】が複数サイトに含まれる場合、優先するURLをGoogleに指定することができます。具体的な対策は複数ありますので、いくつかご紹介しましょう。

①重複しているページを削減する②301リダイレクトを行う③カノニカルタグを設置する。今回はこの①②③についてご説明したいと思います。間違った施策をしてしまうと、逆効果になってしまう場合もあるので、ご不明な際は、100選スタッフにぜひお気軽にご相談くださいませ。

『●月号!石屋さんのお墓参り』に關しまして

先日皆さまには菊池・中村よりお知らせさせていただきました『●月号!石屋さんのお墓参り』の初版は、来月5月号の当会報誌と一緒に皆さまの元へお届けいたします。ぜひとも店頭でお客様に配布していただけますと幸いです。5月上旬に詳細の資料と応募用紙をお送りいたしますので、奮ってご応募くださいませ。

さて当企画においては、石屋社長の皆さまの「自身のお墓参りの「リアルなお話しを通して、一般消費者にお墓参りの大切さをお伝えする目的」がござります。また皆さまのメリットとしまして、お客様にお手に取っていただくことで百選を活かしたブランディングツールにもなるということもござります。ご不明点等ございましたら、忌憚なくご連絡くださいませ。(中村裕貴)

日本墓石店100選 活用事例集

志賀石材店様



宮城の志賀石材店様、ホームページに大きくロゴを使っていたりしております！
また、創業120年記念の際に開催された終活セミナーのチラシに、100選ロゴを使用
していただきました。



渡辺石材工業様



北海道の渡辺石材工業様は、お客様との商
談スペースである事務所に認定証をかざって
いただいております。

石のしんせき 新日本石匠様



創業明治22年、4代目社長率いる新日本
石匠様のホームページはリニューアルされ、
ガラッと雰囲気が変わりました。「ホーム
ページを見てお問い合わせをいただくこと
も多い中で、100選も併せて見ていただ
いている感触がある」と広報の館野様。

射場石利石材様

厚生労働大臣認定の一級技能検定や
一般社団法人日本石材産業協会の運営
するお墓ディレクター検定といった
錚々たる表彰状の中に飾っていただき
ました。また下には大正8年当時の見
積書や完成予想図などもあり、老舗を
感じる接客スペースとなっています。



成瀬石材様

4月からご加入の成瀬石材様、早速ホームペ
ージとチラシにロゴを使っていたりしました。



編集後記

弊社グリーンの期も変わって4月中旬のある日、お墓事業を担う私たちエンディングネクスト事業部において、メンバー各々のこれからのビジョンや今期の目標といった決意表明会を開催しました。私は今期の目標として、この100選を通して学んだことやご縁をいただいた人脈を元にして「講演会に呼んでいただき、お墓をテーマにお話しをする！」を掲げました。テーマがまだ曖昧ですが…。100選はこの業界でもユニークなサービスであり、何より”墓石店のブランディングを通して業界の情報の透明化に寄与”したいとの思いをもって運営させていただいております。まだまだ未熟ではありますが、私たちが今まで取り組んでいることや学んだことが業界や一般消費者の一助になり得るのであれば、掲げた目標を達成することは非常によい成果となるかなと感じております。(中村裕貴)

【御礼】

私たち100選ではこの度、日本石材工業新聞様の4/15日号にて広告掲載を行いました。これも偏に皆さまのご愛顧によるものと感じております。運営一同、深く御礼・感謝申し上げます。今後は継続した掲載も検討して参ります。